

- 県土整備プランの主要事業については、令和2年度末までに40事業が完成した。
- 用地取得の難航等のやむを得ない事情により、16事業については、令和2年度内の完成ができなかったが、令和3年度内には完成する見込みであり、早期完成に向け、鋭意工事を進めているところである。
- 引き続き、計画的な事業の推進に向けしっかりと取り組んで参りたい。

1. 継続事業

(1) 完成事業数の推移

種別		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
完成事業数 (年度毎)	計画	53	34	52	39	39	25	14	17	2	20
	実績	40									
完成事業数 (累積)	計画	53	87	139	178	217	242	256	273	275	295
	実績	40									
進捗率	計画	18%	29%	47%	60%	74%	82%	87%	93%	93%	100%
	実績	14%									



(2) 完成事業・・・40事業

① R2までに計画どおり完成（37事業）

② 前倒し完成（3事業）

- ・ 県道綿貫篠塚線（下新田工区）歩道整備【玉村町】 R3 ⇒ R2
- ・ 県道駒形柴町線（宮古町工区）歩道整備【伊勢崎市】 R3 ⇒ R2
- ・ 県道下仁田上野線 落石対策【南牧村】 R3 ⇒ R2

(3) 遅延事業・・・16事業

① 遅延理由：用地取得の難航等（8事業）

- ・ 県道渋川松井田線（伊香保工区）歩道整備【渋川市】 R2 ⇒ R3
 - ・ 榛名南麓2期工区（フルーツライン）農道整備【高崎市】 R2 ⇒ R3
 - ・ 寺ノ沢 土石流対策【みどり市】 R2 ⇒ R3
 - ・ 県道前橋大間々桐生線（小林交差点）交差点改良【桐生市】 R2 ⇒ R3
 - ・ (都)本町線 歩道整備【桐生市】 R2 ⇒ R3
- ほか3事業

② 遅延理由：計画の変更（6事業）

- ・ 奥田2地区 がけ崩れ対策【東吾妻町】 R2 ⇒ R3
 - ・ 一級河川石田川 堤防強化【太田市】 R2 ⇒ R3
 - ・ 中井沢 土石流対策【みどり市】 R2 ⇒ R3
- ほか3事業

③ 遅延理由：災害復旧工事の影響等（2事業）

- ・ 下町南沢 土石流対策【下仁田町】 R2 ⇒ R3
- ・ 中井地区 がけ崩れ対策【下仁田町】 R2 ⇒ R3

2. R6年度までに着手予定の事業

(1) 着手事業数の推移

種別		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
着手事業数	計画											55
	年度毎	実績	0	15								
	累積		0	15								
進捗率		0%	27%									

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（前橋地域）

R2までに完成
R3までに着手
代表事業

1. 継続事業

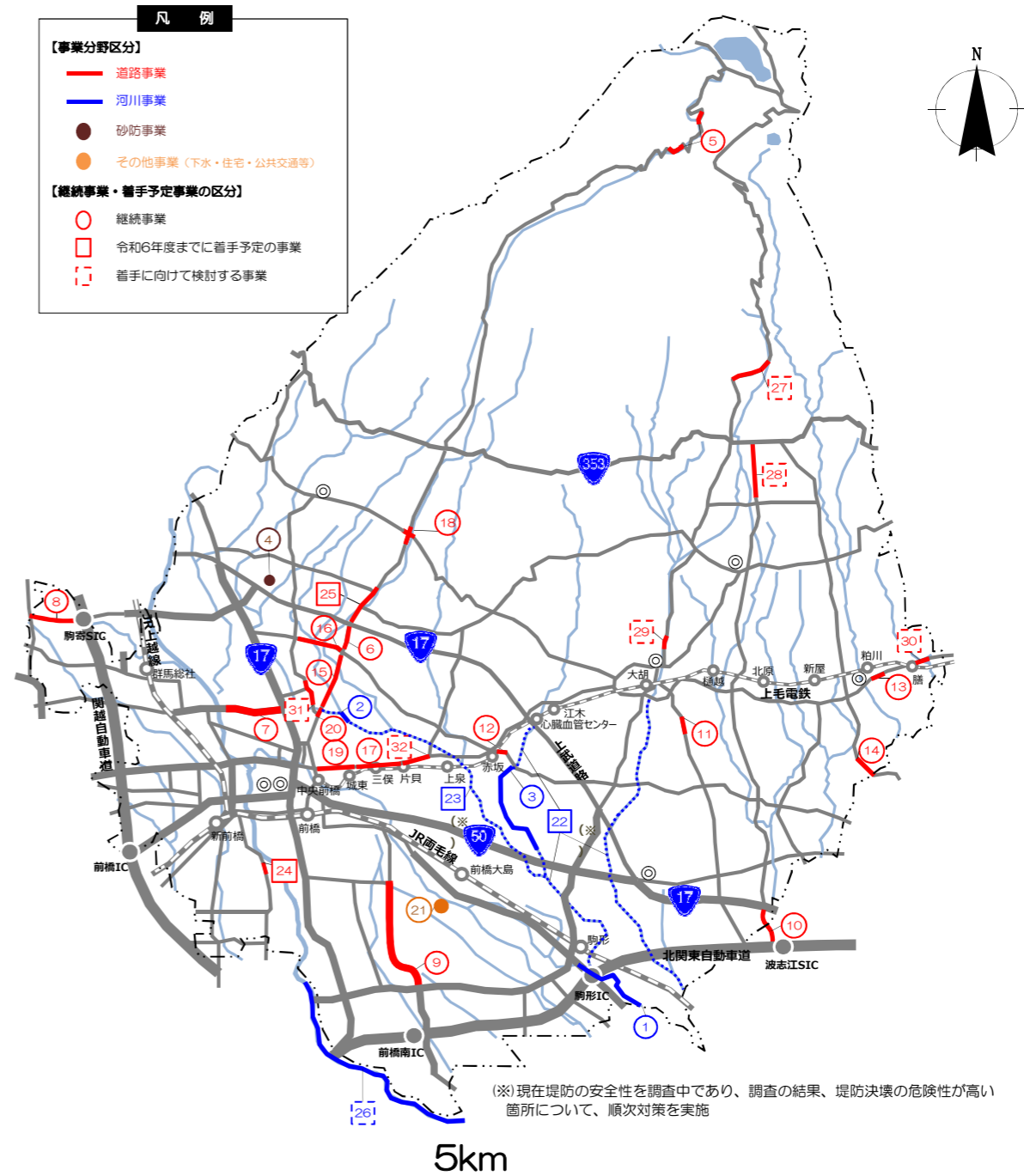
政策		番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的				策定時	R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策1 緊急水害アクション (3か年緊急レジリエンス戦略)	令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため	1	一級河川広瀬川 堤防強化	前橋市駒形町ほか	R2	R2		○
		2	一級河川桃ノ木川 堤防強化	前橋市三俣町ほか	R2	R2		○
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため 土砂災害リスクを軽減するため 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	3	一級河川寺沢川 河川改修	前橋市亀泉町	R4			○
		4	東田地区 かけ崩れ対策	前橋市日輪寺町	R3			○
		5	県道前橋赤城線 落石対策	前橋市富士見町赤城山	R2	R2		○
		6	県道前橋赤城線(上細井工区)電線共同溝	前橋市上細井町	R7			○
		7	県道前橋箕郷線(国領町工区)電線共同溝	前橋市国領町	R9			○
		8	県道南新井前橋線(2期工区)バイパス整備	吉岡町陣場 ～前橋市池端町	R3			○
		9	県道前橋玉村線(朝倉工区)バイパス整備	前橋市朝倉町 ～下佐鳥町	R9			○
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備	交通結節機能の高さを活かした企業誘致の促進を図るため	10	県道苗ヶ島飯土井線(波志江IC-NCカナル)道路新設	前橋市飯土井町 ～伊勢崎市波志江町	R6			○
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	11	県道伊勢崎大胡線(上大屋町工区)歩道整備	前橋市上大屋町	R2	R2		○
		12	県道前橋西久保線(亀泉町工区)歩道整備	前橋市亀泉町	R2	R2		○
		13	県道前橋大間々桐生線(西田面工区)歩道整備	前橋市粕川町西田面 ～前皆戸	R4			○
		14	県道三夜沢固定停車場線(深津工区)歩道整備	前橋市粕川町深津	R5			○
		15	(都)赤城山線 歩道整備	前橋市北代田町 ～上細井町	R9			○
		16	(都)敷島公園大師線(2期工区)歩道整備	前橋市青柳町 ～上細井町	R11			○
		17	県道前橋大間々桐生線(三俣町工区)電線共同溝	前橋市三俣町	R3			○
		18	県道前橋赤城線(小暮交差点工区)電線共同溝	前橋市富士見町小暮	R7			○
		19	県道前橋大間々桐生線(城東町工区)電線共同溝	前橋市城東町	R8			○
		20	県道前橋赤城線(北代田町工区)電線共同溝	前橋市北代田町 ～若宮町	R9			○
製作4. 住み続けられるまちづくり								
施策2 良好なまち並みと快適な住まいづくり	安心して暮らせる環境を整えるため	21	広瀬第二県営住宅 住戸改善	前橋市広瀬町	R4			○

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度 R3.7時点	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的							
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	22	一級河川寺沢川ほか 堤防強化	前橋市下増田町 ～女屋町				
		23	一級河川桃ノ木川ほか 堤防強化	前橋市女屋町 ～若宮町				
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備	市街地等の円滑な通行を確保するため	24	県道前橋長瀬線(上新田町交差点工区)交差点改良	前橋市上新田町		R3		○
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	25	県道前橋赤城線(時沢工区)歩道整備	前橋市富士見町時沢				

3. 着手に向けて検討する事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度 R3.7時点	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的							
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	26	一級河川利根川(前橋下流工区)河川改修	前橋市下阿内町 ～公田町				
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備	地域の観光振興を支援するため	27	県道大胡赤城線(苗ヶ島1期工区)現道拡幅	前橋市苗ヶ島町				
		28	県道苗ヶ島飯土井線(3期工区)道路新設	前橋市鼻毛石町				
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	29	県道大胡赤城線(河原浜町工区)歩道整備	前橋市河原浜				
		30	県道前橋大間々桐生線(膳工区)歩道整備	前橋市粕川町				
		31	県道津久田停車場前橋線(北城田工区)歩道整備	前橋市北代田町				
		32	県道前橋大間々桐生線(上泉町工区)電線共同溝	前橋市上泉町				



1 一級河川広瀬川 堤防強化

どのような目的を達成するための事業か

- 令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため

堤防の弱点を改善して 堤防を強化します

実施前

◆河川水位が高い状況が続くと、堤防内に河川水が浸透し、漏水をきっかけに決壊する恐れがあります。

実施後

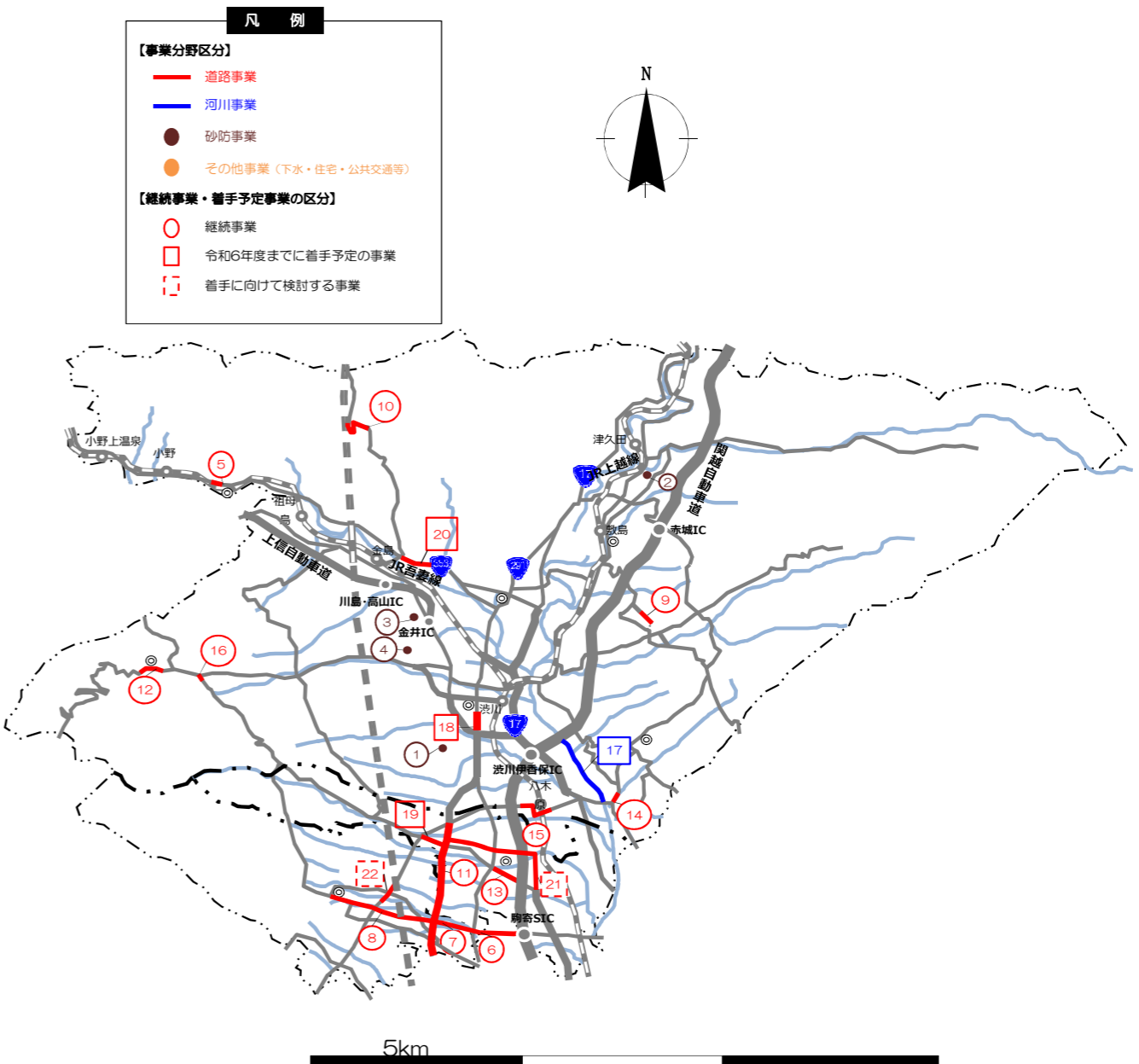
◆堤防に浸透した水を速やかに排水する構造にし、堤防が強化されました。

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（北群馬渋川地域）

R2までに完成
R3までに着手
代表事業

1. 継続事業

政策		番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的				策定時	R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	土砂災害リスクを軽減するため	1	尻谷沢 土石流対策	渋川市行幸田	R6			○
		2	千石沢3 土石流対策	渋川市赤城町津久田	R6			○
		3	下町の沢 土石流対策	渋川市金井	R7			○
		4	袋沢-2 土石流対策	渋川市入沢	R7			○
	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	5	国道353号(村上工区) 落石対策	渋川市村上	R4			○
		6	県道南新井前橋線(2期工区) バイパス整備	吉岡町陣場~前橋市池端町	R3			○
		7	県道南新井前橋線(3期工区) バイパス整備	榛東村新井~吉岡町陣場	R2	R2		○
		8	県道南新井前橋線(4期工区) バイパス整備	榛東村新井	R8			○
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備	地域の観光振興を支援するため	9	県道津久田停車場前橋線(滝沢工区)バイパス整備	渋川市赤城町滝沢	R3			○
		10	県道渋川下新田線(小野子工区)線形改良	渋川市小野子	R9			○
	広域的な地域間連携を強化するため	11	県道高崎渋川線(2期工区)バイパス4車線化	榛東村新井~吉岡町小倉	R2	R2		○
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	12	県道渋川松井田線(伊香保工区)歩道整備	渋川市伊香保町伊香保	R2	R3	遅延	○
		13	県道前橋伊香保線(大久保工区)歩道整備	吉岡町大久保	R4			○
		14	県道分郷八崎寄居線(真壁工区)歩道整備	渋川市北橋町真壁	R5			○
		15	県道高崎安中渋川線(八木原工区)歩道整備	渋川市八木原	R11			○
		16	県道前橋伊香保線(伊香保交差点)交差点改良	渋川市伊香保町伊香保	R3			○



2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的					R3.7時点			
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現									
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	17	一級河川利根川(半田工区) 河川改修	渋川市半田ほか					
政策3. 多様な移動手段の確保									
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	18	(都) 渋川高崎線(街中工区)歩道整備	渋川市石原		R3			○
		19	県道前橋伊香保線(上野田工区)歩道整備	吉岡町上野田					
		20	国道353号(北牧工区)歩道整備	渋川市北牧					

3. 着手に向けて検討する事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的					R3.7時点			
政策3. 多様な移動手段の確保									
施策2 自動車交通網の整備	駒寄スマートICと周辺地域の連携強化を図るため	21	県道前橋伊香保線 バイパス整備	吉岡町大久保~上野田					
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	22	県道高崎安中渋川線(山子田工区)歩道整備	榛東村山子田					

7 県道南新井前橋線(3期工区) バイパス整備

どのような目的を達成するための事業か

- 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路をつくりました

実施前

◆朝夕の通勤帰宅時間帯を中心に、交通混雑が発生しており、緊急輸送道路でありながら、円滑な通行に支障をきたしています。

清野町交差点

現道の渋滞状況(南新井前橋線)

実施後

◆バイパス整備により、交通渋滞を回避し、災害時にも機能する安全な通行空間を確保しました。

バイパス整備後

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（佐波伊勢崎地域）

R2までに完成 ■
 R3までに着手 ■
 代表事業

1. 継続事業

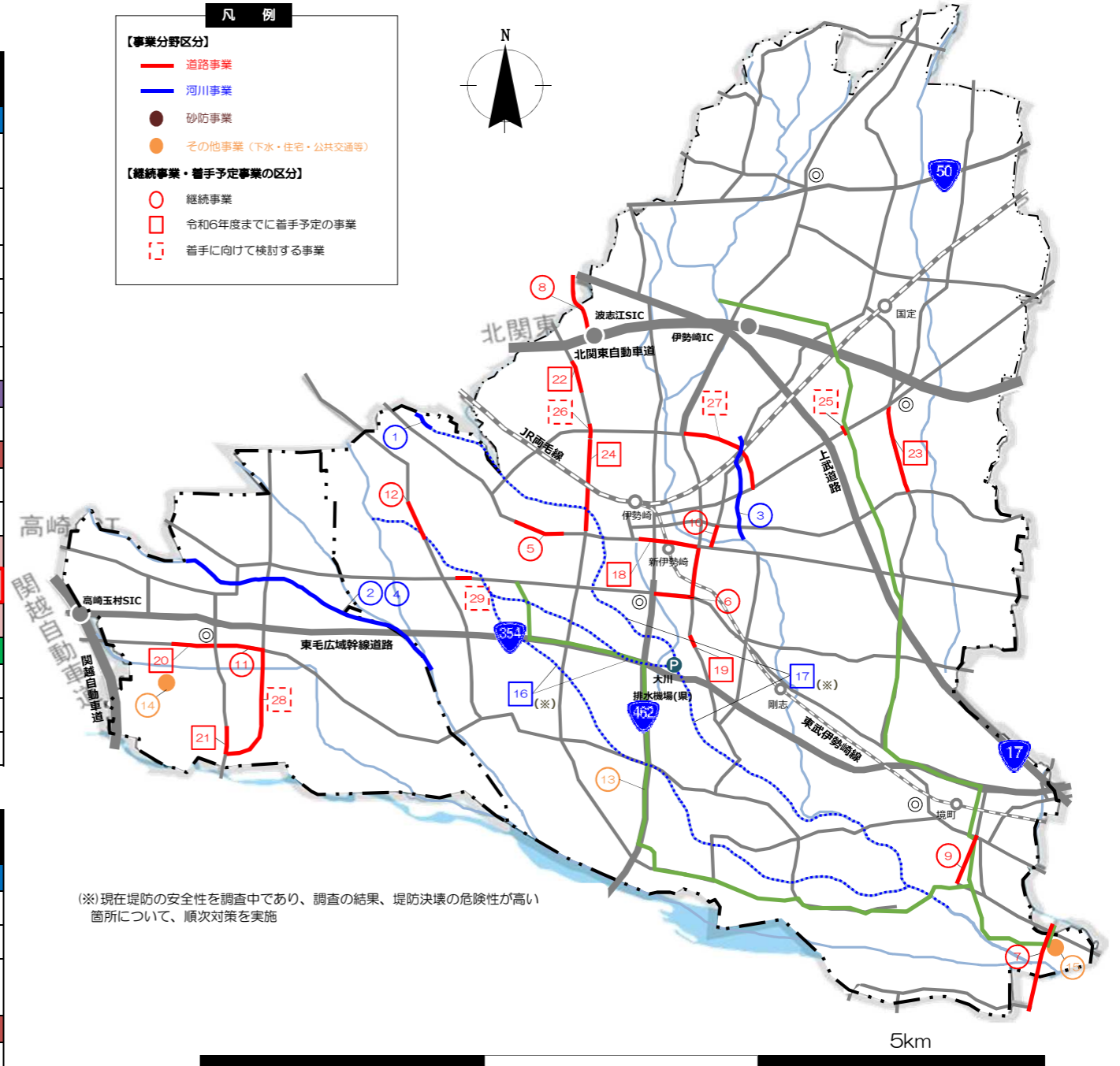
政策	施策	目的	番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
						策定時	R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現									
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現	施策1 緊急水害アクション (3か年緊急レジリエンス戦略)	令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため	1	一級河川広瀬川 堤防強化	伊勢崎市宮子町ほか	R2	R3	遅延	○
	施策2 重点水害アクション (5か年重点レジリエンス戦略)	社会経済の壊滅的な被害を回避するため	2	一級河川利根川 (伊勢崎・玉村工区) 河川改修(堤防嵩上げ)	伊勢崎市柴町 ～玉村町上福島	R6			○
	施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	3	一級河川男井戸川 河川改修	伊勢崎市日乃出町 ～豊城町	R7			○
			4	一級河川利根川 (伊勢崎・玉村工区) 河川改修	伊勢崎市柴町 ～玉村町上福島	R12以降			○
			5	県道前橋館林線(連取町2期工区) 電線共同溝	伊勢崎市連取町	R3			○
			6	国道462号(今泉町工区) 電線共同溝	伊勢崎市今泉町	R5			○
政策2. 持続的で効率的なメンテナンス									
政策2. 持続的で効率的なメンテナンス	施策1 予防保全に基づく長寿命化	既存の社会資本の機能を維持させるため	7	県道伊勢崎深谷線(上武大橋)老朽橋架替	伊勢崎市境平塚 ～埼玉県深谷市中瀬	R4			○
政策3. 多様な移動手段の確保									
政策3. 多様な移動手段の確保	施策2 自動車交通網の整備	物流の効率化による地域経済の活性化を図るため 市街地等の円滑な交通を確保するため	8	県道苗ヶ島飯土井線 (波志江IC?-IC??) 道路新設	前橋市飯土井町 ～伊勢崎市波志江町	R6			○
			9	(都)上矢島岡線 バイパス整備	伊勢崎市境東～境岡岡	R11			○
	施策3 歩行者・自転車の安全な 移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	10	県道香林羽黒線(下植木町工区) 歩道整備	伊勢崎市下植木町	R2	R2		○
			11	県道綿貫篠塚線(下新田工区) 歩道整備	玉村町下新田	R3	R2	前倒し	○
12	県道駒形柴町線(宮古町工区) 歩道整備	伊勢崎市宮古町	R3	R2	前倒し	○			
政策5. 美しく良好な環境の保全									
政策5. 美しく良好な環境の保全	施策2 健全な水循環の維持・回復	汚水処理人口普及率を向上させるため	13	流域下水道 佐波処理区 幹線管渠整備	伊勢崎市境平塚ほか	R8			○
			14	流域下水道 県央処理区 処理場整備	玉村町上之手	R12以降			○
			15	流域下水道 佐波処理区 処理場整備	伊勢崎市境平塚ほか	R12以降			○

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策	施策	目的	番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
							R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現									
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現	施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	16	一級河川荊川ほか 堤防強化	伊勢崎市境中島 ～宮子町				
			17	一級河川広瀬川ほか 堤防強化	伊勢崎市境中島 ～稲荷町				
			18	県道前橋館林線(東本町工区) 電線共同溝	伊勢崎市東本町				
政策3. 多様な移動手段の確保									
政策3. 多様な移動手段の確保	施策2 自動車交通網の整備	市街地等の円滑な通行を確保するため	19	県道伊勢崎深谷線 (茂呂町二丁目交差点) 交差点改良	伊勢崎市茂呂町				
			20	県道綿貫篠塚線(下新田2期工区) 歩道整備	玉村町下新田				
	施策3 歩行者・自転車の安全な 移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	21	県道藤岡大胡線(角刈南工区) 歩道整備	玉村町角刈				
			22	県道伊勢崎大胡線(波志江町工区) 歩道整備	伊勢崎市波志江町				
			23	県道境木島大間々線 (東小保方町工区) 歩道整備	伊勢崎市東小保方町				
			24	県道伊勢崎大胡線(太田町工区) 電線共同溝	伊勢崎市太田町				

3. 着手に向けて検討する事業

政策	施策	目的	番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
							R3.7時点		
政策3. 多様な移動手段の確保									
政策3. 多様な移動手段の確保	施策2 自動車交通網の整備	市街地等の円滑な通行を確保するため	25	県道桐生伊勢崎線 (西小保方町交差点) 交差点改良	伊勢崎市西小保方町				
			26	県道伊勢崎大胡線 (波志江町三丁目交差点) 交差点改良	伊勢崎市波志江町				
	地域間連携を強化するため	27	県道桐生伊勢崎線 (都)北部環状線) バイパス整備	伊勢崎市上諏訪町 ～鹿島町					
		28	県道藤岡大胡線(角刈工区) バイパス整備	玉村町角刈～上飯島					
施策3 歩行者・自転車の安全な 移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	29	県道高崎伊勢崎線(田中町工区) 歩道整備	伊勢崎市田中町					



(※) 現在堤防の安全性を調査中であり、調査の結果、堤防決壊の危険性が高い箇所について、順次対策を実施

11 県道綿貫篠塚線(下新田工区) 歩道整備

どのような目的を達成するための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

実施前

歩行者と自動車を分離する構造物などが無く、歩道が波打つ構造であったため、歩行者が危険な状態になっていました。



実施前の状況

実施後

歩車を分離するブロックを設置するとともに、歩道が平坦となり、歩行者が安全に通行できるようになりました。



整備後の状況

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（高崎地域）

R2までに完成
R3までに着手
代表事業

1. 継続事業

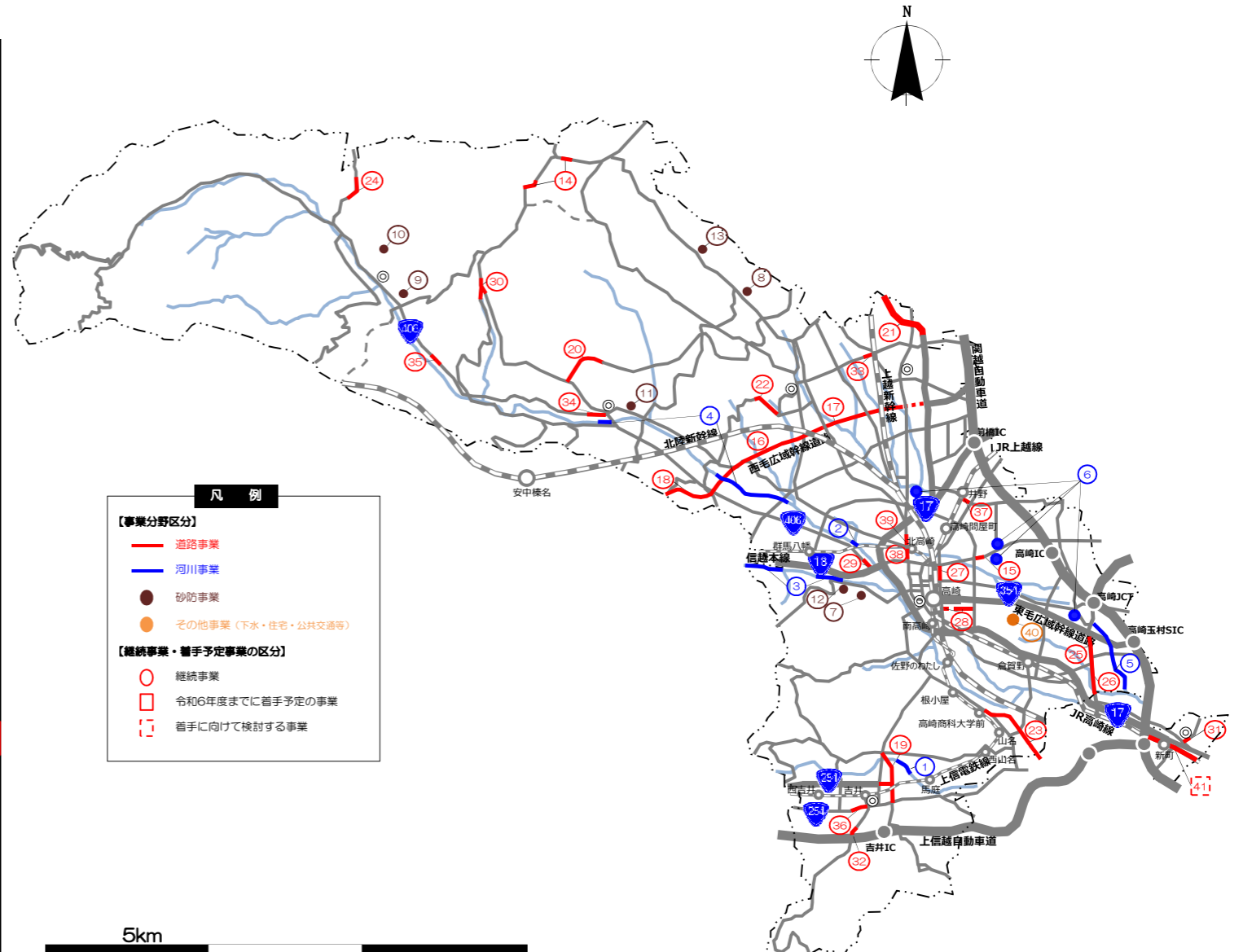
政策		番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業	
施策	目的				策定時	R3.7時点			
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現									
施策1 緊急水害アクション (3か年緊急レジリエンス戦略)	令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため	1	一級河川鏡川 堤防嵩上げ	高崎市吉井町中島	R4			○	
施策2 重点水害アクション (5か年重点レジリエンス戦略)	社会経済の壊滅的な被害を回避するため	2	一級河川烏川(下流工区) 河川改修	高崎市中豊岡町	R3			○	
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	3	一級河川碓氷川(高崎工区) 河川改修	高崎市乗附町・鼻高町	R6			○	
		4	一級河川烏川(上流工区) 河川改修	高崎市町屋町 ～下室田町	R11			○	
		5	一級河川井野川 河川改修	高崎市岩鼻町 ～綿貫町	R3	R3(完成済)		○	
		6	一級河川井野川 調節池整備	高崎市綿貫町 ～大八木町	R12以降			○	
		7	向荒久沢 土石流対策	高崎市乗附町	R4			○	
		8	宅地地区 かけ崩れ対策	高崎市箕郷町松之沢	R4			○	
	土砂災害リスクを軽減するため	9	掘谷戸沢 土石流対策	高崎市倉沢町三ノ倉	R5			○	
		10	小高地区 かけ崩れ対策	高崎市倉沢町権田	R5			○	
		11	花見町1 土石流対策	高崎市中下室田町	R7			○	
		12	上鼻高沢 土石流対策	高崎市鼻高町	R7			○	
		13	はるな郷A地区 かけ崩れ対策	高崎市箕郷町松之沢	R9			○	
		14	県道渋川松井田線 落石対策	高崎市榎名湖町・榎名山町	R2	R2		○	
	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	15	県道高崎駒形線(上大類町工区) 電線共同溝	高崎市上大類町	R5			○	
		16	西毛広域幹線道路(高崎西工区) バイパス整備	高崎市箕郷町下芝 ～下里見町	R5			○	
		17	西毛広域幹線道路(高崎工区) バイパス整備	高崎市棟高町 ～箕郷町下芝	R11			○	
		18	西毛広域幹線道路(高崎安中工区) バイパス整備	高崎市中下里見町 ～安中市下秋間	R11			○	
		19	県道高崎神流秩父線(矢田工区) バイパス整備	高崎市吉井町岩崎 ～矢田	R11			○	
	政策3. 多様な移動手段の確保								
	施策2 自動車交通網の整備	中山間地域の地産産業の振興を図るため	20	榎名南麓2期地区(フルーツライン)農道整備	高崎市中室田町 ～箕郷町矢原	R2	R3(完成済)	遅延	○
21			県道高崎渋川線(2期工区) バイパス4車線化	高崎市金古町	R2	R2		○	
22			県道箕郷坂鼻線(高岡工区)現道拡幅	高崎市箕郷町和田山～富岡	R2	R2		○	
23			県道寺尾藤岡線(山名工区) バイパス整備	高崎市根小塚町～藤岡市藤塚	R6			○	
24			国道406号(権田工区) 現道拡幅	高崎市倉沢町権田	R6			○	
25			県道前橋長瀬線(綿貫工区) 現道拡幅	高崎市綿貫町	R6			○	
地域間連携を強化するため		26	(都)前橋長瀬線(高崎工区) 現道拡幅	高崎市綿貫町～岩鼻町	R8			○	
		27	(都)高崎前橋線 現道拡幅	高崎市江木町～芝塚町	R12以降			○	
		28	(都)競馬場通り線 現道拡幅	高崎市双葉町～上中居町	R2	R2		○	
		29	国道406号(君が代橋西交差点) 交差点改良	高崎市中下室田町	R2	R2		○	
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	30	県道安中榎名湖線(榎名山町)八本松交差点 交差点改良	高崎市中下室田町	R2	R2		○	
		31	(都)笹木通り線 歩道整備	高崎市新町	R2	R2		○	
		32	県道高崎神流秩父線(吉井町神保工区) 歩道整備	高崎市吉井町神保	R4			○	
		33	県道前橋箕郷線(足門町工区) 歩道整備	高崎市足門町	R4			○	
		34	国道406号(下室田町工区) 歩道整備	高崎市中下室田町	R5			○	
		35	国道406号(三ノ倉工区) 歩道整備	高崎市倉沢町三ノ倉	R5			○	
		36	国道254号(下長根工区) 歩道整備	高崎市吉井町下長根	R5			○	
		37	県道井野停車場線(井野町工区) 歩道整備	高崎市井野町	R9			○	
		38	県道高崎渋川線(住吉町工区) 電線共同溝	高崎市住吉町	R3			○	
		39	県道高崎渋川線(大橋町工区) 電線共同溝	高崎市大橋町	R4			○	
政策4. 住み続けられるまちづくり									
施策2 良好なまち並みと快適な住まいづくり	市街地の良好な都市景観や居住環境を確保するため	40	中居県営住宅 住戸改善	高崎市中居町	R3			○	

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的					R3.7時点		
該当する主要事業なし								

3. 着手に向けて検討する事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的					R3.7時点		
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備	市街地の円滑な交通を確保するため	41	新町駅付近 鉄道高架化	高崎市新町				



21 県道高崎渋川線(2期工区) バイパス4車線化

どのような目的を達成するための事業か

・地域間連携の強化を図るため

4車線道路にしました

実施前

- ◆現道は朝夕の通勤時間帯を中心に渋滞が激しく、道幅も狭いため、円滑な通行に支障がありました。



現在の状況

実施後

- ◆バイパスを4車線で整備することにより、交通容量が増え、渋滞が無い円滑な通行を確保しました。



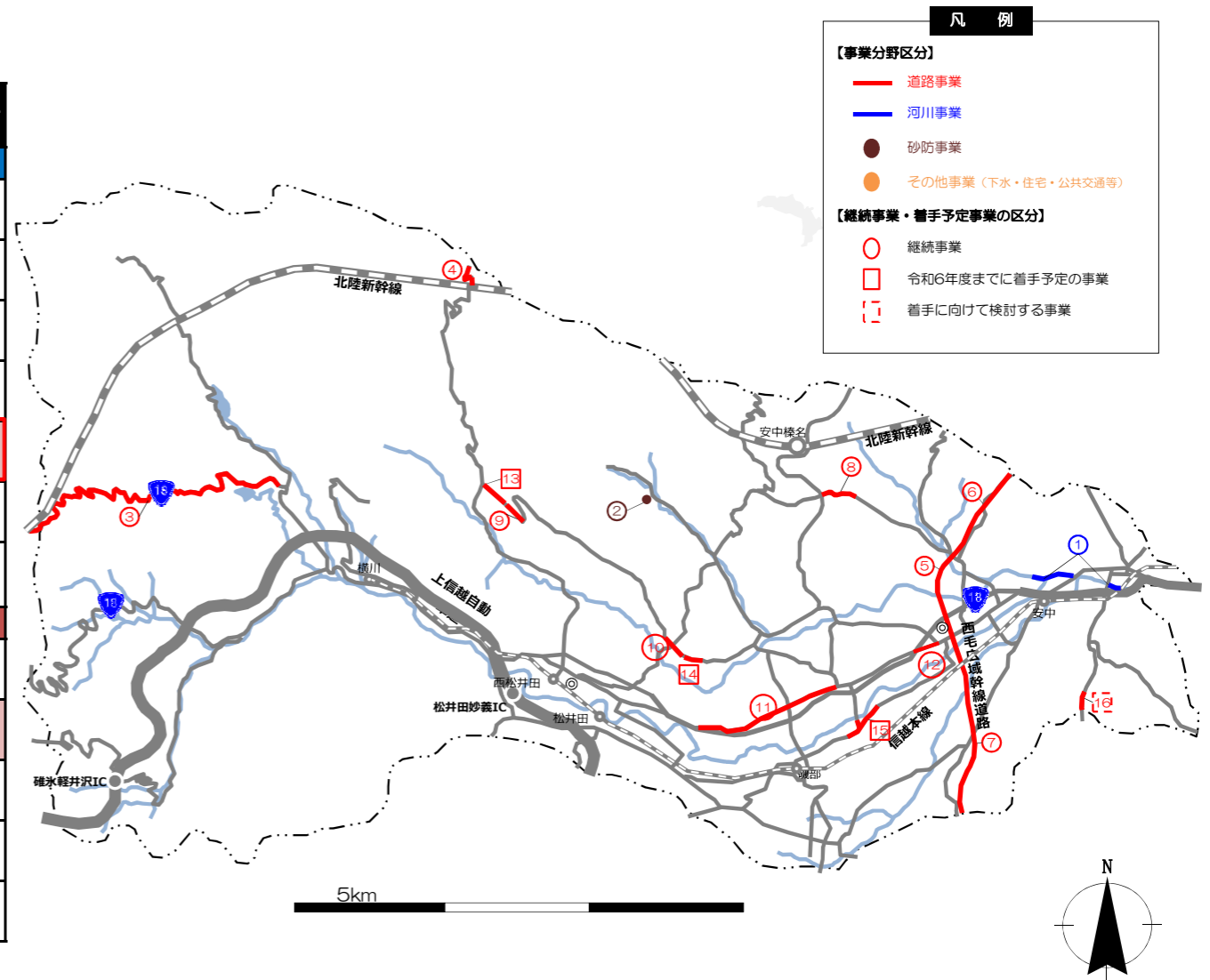
完成後

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（安中地域）

R2までに完成
R3までに着手
代表事業

1. 継続事業

政策		番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業	
施策	目的				策定時	R3.7時点			
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現									
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	1	一級河川碓氷川(安中工区) 河川改修	安中市板鼻～中宿	R11			○	
	土砂災害リスクを軽減するため	2	中間地区 地すべり対策	安中市西上秋間	R5			○	
	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため		3	国道18号(旧道) 落石対策	安中市松井田町坂本	R6			○
			4	県道渋川松井田線 落石対策	安中市松井田町上増田	R9			○
			5	西毛広域幹線道路(安中工区) バイパス整備	安中市下秋間～安中	R2	R2		○
			6	西毛広域幹線道路(高崎安中工区) バイパス整備	高崎市下里見町～安中市下秋間	R11			○
			7	西毛広域幹線道路(安中富岡工区(街路区間含む)) バイパス整備	安中市安中～富岡市上高尾	R11			○
政策3. 多様な移動手段の確保									
施策2 自動車交通網の整備	観光地の周遊性の向上を図るため	8	県道恵宝沢原貝戸線(池尻工区) バイパス整備	安中市中秋間	R5			○	
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	9	県道長久保郷原線(上増田工区) 歩道整備	安中市松井田町上増田	R2	R2		○	
		10	県道長久保郷原線(松井田工区) 歩道整備	安中市松井田町国衙～小日向	R3			○	
		11	県道長久保郷原線(原市工区) 歩道整備	安中市原市	R3			○	
		12	県道一本木平小井戸安中線(安中工区) 電線共同溝	安中市安中	R4			○	



2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的					R3.7時点		
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	13	県道長久保郷原線(上増田2期工区) 歩道整備	安中市松井田町上増田				
		14	県道長久保郷原線(小日向工区) 歩道整備	安中市松井田町小日向				
		15	県道磯部停車場上野尻線(下磯部工区) 歩道整備	安中市下磯部				

3. 着手に向けて検討する事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的					R3.7時点		
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	16	県道前橋安中富岡線(野殿工区) 歩道整備	安中市野殿				

5 西毛広域幹線道路(安中工区) バイパス整備

どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路をつくりました

実施前

◆前橋～高崎・安中～富岡の主要都市を結ぶ道路は、朝夕の通勤時間帯を中心に渋滞が発生しており、円滑な通行に支障があります。



実施後

◆安中工区を含めた西毛広域幹線道路の全線開通により、防災・物流拠点間をつなぐ道路ネットワークが構築され、広域的な救命救助や被災地への支援物資輸送が可能になります。



2.4分短縮

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（多野藤岡地域）

R2までに完成
R3までに着手
代表事業

1. 継続事業

政策		番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的				策定時	R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	土砂災害リスクを軽減するため	1	天神沢 土石流対策	藤岡市上日野	R2	R2		○
		2	森沢 土石流対策	藤岡市下日野	R2	R2		○
		3	大橋1-2地区 かけ崩れ対策	藤岡市坂原	R4			○
		4	山崎町1地区 かけ崩れ対策	藤岡市藤岡	R5			○
		5	大橋1-1地区 かけ崩れ対策	藤岡市坂原	R6			○
		6	駒留地区 地すべり対策	藤岡市下日野	R6			○
		7	向屋2地区 かけ崩れ対策	上野村新羽	R8			○
	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	8	国道299号 落石対策	上野村勝山・乙母	R4			○
		9	国道462号(柏木工区) 落石対策	神流町柏木	R4			○
		10	国道462号(生利工区) 落石対策	神流町生利	R4			○
		11	国道462号(藤岡工区) 落石対策	藤岡市坂原・保美濃山	R4			○
		12	国道462号(魚尾工区) 落石対策	神流町魚尾	R4			○
		13	県道藤岡本庄線(藤岡工区) 電線共同溝	藤岡市藤岡	R4			○
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備	生活に密着した道路網の利便性の向上のため 物流の効率化や地域間連携を強化するため	14	町道麻生小平線 現道拡幅(代行)	神流町森戸	R3			○
		15	県道前橋長瀬線(神田工区) バイパス整備	藤岡市矢場～神田	R6			○
		16	県道下栗須馬庭停車場線(下栗須工区) 現道拡幅	藤岡市下栗須～中栗須	R5			○
	都市間や地域間交流を促進するため	17	国道299号(古鉄橋上流工区) バイパス整備	神流町神ヶ原	R5			○
		18	県道寺尾藤岡線(山名工区) バイパス整備	高崎市根小屋町～藤岡市篠塚	R6			○
		19	県道下仁田上野線(上野工区) 現道拡幅	上野村檜原	R7			○
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	20	県道上日野藤岡線(黒石工区) バイパス整備	藤岡市下日野	R9			○
		21	県道下日野神田線(神田工区) 歩道整備	藤岡市神田	R2	R2		○
		22	県道藤岡大胡線(本郷工区) 歩道整備	藤岡市本郷	R3			○
		23	県道上日野藤岡線(上日野工区) 歩道整備	藤岡市上日野	R3			○
		24	県道前橋長瀬線(浄法寺工区) 歩道整備	藤岡市浄法寺	R4			○

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的					R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	土砂災害リスクを軽減するため	25	乙母地区 かけ崩れ対策	上野村乙母		R3		○
		26	野栗4地区 かけ崩れ対策	上野村新羽		R3		○
		27	勝山1地区 かけ崩れ対策	上野村勝山		R3		○
		28	塩之沢9地区 かけ崩れ対策	上野村檜原		R3		○
		29	三岐(C)地区 かけ崩れ対策	上野村檜原		R3		○
		30	寺沢川 土石流対策	神流町万場				
		31	森戸沢 土石流対策	上野村乙父				
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	32	県道前橋長瀬線(中神田工区) 歩道整備	藤岡市神田				

3. 着手に向けて検討する事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的					R3.7時点		
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備	都市間や地域間交流を促進するため	33	県道前橋長瀬線(柳瀬橋工区) 現道拡幅	藤岡市中島				
		34	県道寺尾藤岡線(篠塚工区) バイパス整備	藤岡市篠塚				
	地域間連携を強化するため	35	(都)新町駅南通り線 道路新設	藤岡市岡之郷				
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	36	県道寺尾藤岡線(藤岡工区) 歩道整備	藤岡市藤岡				
		37	県道藤岡大胡線(岡之郷工区) 歩道整備	藤岡市岡之郷				

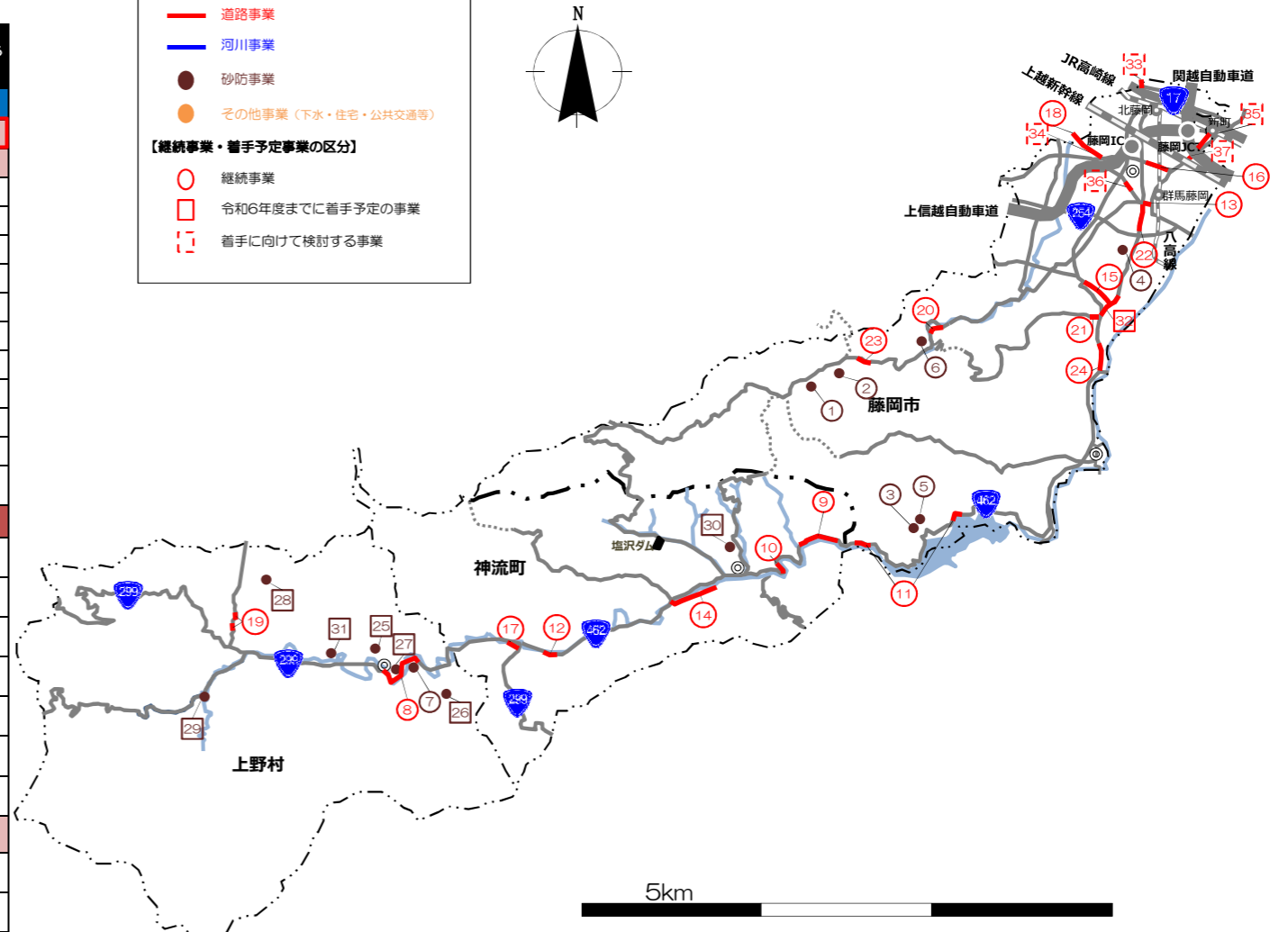
凡例

【事業分野区分】

- 道路事業
- 河川事業
- 砂防事業
- その他事業(下水・住宅・公共交通等)

【継続事業・着手予定事業の区分】

- 継続事業
- 令和6年度までに着手予定の事業
- 着手に向けて検討する事業



1 天神沢 土石流対策

どのような目的を達成するための事業か

- 土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくりました

実施前

◆ 溪流が荒れた状況にあり、土石流が発生するおそれがありました。

荒廃状況

実施後

◆ 砂防堰堤を整備することで、大雨などによる土石流の被害のリスクを軽減しました。

完成状況

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（甘楽富岡地域）

R2までに完成
R3までに着手
代表事業

1. 継続事業

政策		番号	事業名	所在地	完成年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業	
施策	目的							
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策1 緊急水害アクション (3か年緊急レジリエンス戦略) 施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	1	一級河川鏡川 堤防嵩上げ	富岡市田篠～富岡	R4		○	
		2	一級河川丹生川(下流工区) 河川改修	富岡市下丹生	R4		○	
		3	一級河川蚊沼川 放水路整備	富岡市中沢～蚊沼	R5		○	
		4	下町南沢 土石流対策	下仁田町下仁田	R2	R3	遅延	○
		5	田城沢 土石流対策	下仁田町馬山	R2	R2		○
		6	中井地区 かけ崩れ対策	下仁田町中小坂	R2	R3	遅延	○
		7	千原地区 かけ崩れ対策	南牧村千原	R2	R2	遅延	○
		8	西ノ沢 土石流対策	南牧村大日向	R3			○
		9	芹田地区 かけ崩れ対策	富岡市下黒岩	R4			○
		10	滝の入沢 土石流対策	下仁田町下仁田	R5			○
		11	清泉寺沢 土石流対策	下仁田町下仁田	R6			○
		12	大倉3地区 かけ崩れ対策	南牧村榑沢	R8			○
		13	本宿3地区 かけ崩れ対策	下仁田町本宿	R8			○
		14	県道松井下仁田線 落石対策	下仁田町中小坂	R2	R2		○
		15	県道下仁田上野線 落石対策	南牧村榑沢	R3	R2	前倒し	○
		16	県道下仁田白田線(砥沢工区) 落石対策	南牧村砥沢	R4			○
		17	県道下仁田白田線(羽沢工区) 落石対策	南牧村羽沢	R5			○
		18	国道254号(東町工区) 現道拡幅	下仁田町下仁田	R7			○
		19	西毛広域幹線道路(安中富岡工区) ハイパス整備	安中市安中～富岡市上高尾	R11			○
政策2. 持続的で効率的なメンテナンス								
施策1	既存の社会資本の機能を維持させるため	20	国道254号(金井橋) 老朽橋架替	甘楽町金井	R4		○	
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備	地域内の周遊性向上のため 周辺地域との周遊性の向上を図るため	21	村道大上線 現道拡幅(代行)	南牧村熊倉	R9		○	
		22	県道手田磯部停車場線(富岡工区) ハイパス整備	富岡市妙義町下高田～安中市中野谷	R3		○	
		23	県道下高尾小幡線(庭谷工区) ハイパス整備	富岡市後賀～甘楽町白倉	R3		○	
		24	県道下仁田上野線(千原2工区) 現道拡幅	南牧村小沢～千原	R6		○	
		25	県道下仁田軽井沢線(和美味工区) 現道拡幅	下仁田町西野牧	R6		○	
		26	県道金井小幡線(天引工区) 現道拡幅	甘楽町天引	R4		○	
		27	県道金井高崎線(金井工区) 現道拡幅	甘楽町金井～高崎市吉井町片山	R6		○	
		28	国道254号(富岡交差点) 交差点改良	富岡市富岡	R4		○	
		29	国道254号(福島西交差点) 交差点改良	甘楽町福島	R5		○	
		30	県道富岡神流線(小幡第二工区) 歩道整備	甘楽町小幡	R2	R2		○
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	31	県道前橋安中富岡線(下高尾工区) 歩道整備	富岡市下高尾	R2	R2	○	
		32	県道下仁田安中倉沢線(丹生工区) 歩道整備	富岡市上丹生	R3		○	
		33	県道前橋安中富岡線(別保工区) 歩道整備	富岡市別保	R5		○	
政策4. 住み続けられるまちづくり								
施策2 良好なまち並みと快適な住まいづくり	魅力的なまち並みの形成を図るため	34	県道富岡神流線(仲町通り) 電線共同溝	富岡市富岡	R3		○	
		35	県道富岡神流線(宮本町通り) 電線共同溝	富岡市富岡	R4		○	

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度 R3.7時点	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業	
施策	目的								
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現									
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	土砂災害リスクを軽減するため	36	裏根川 土石流対策	甘楽町秋畑		R3		○	
		37	根小屋1地区 かけ崩れ対策	下仁田町西野牧		R3		○	
		38	南蛇井勸学寺a 土石流対策	富岡市中沢					○
		39	黒川A地区 土石流対策	富岡市黒川					○
		40	黒川B地区 土石流対策	富岡市黒川					○
		41	夏内沢 土石流対策	下仁田町青倉		R3		○	
		42	大萱沢 土石流対策	下仁田町下郷					○
政策3. 多様な移動手段の確保									
施策3	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	43	県道富岡神流線(善慶寺工区) 歩道整備	甘楽町善慶寺				○	

3. 着手に向けて検討する事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度 R3.7時点	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的							
政策4. 住み続けられるまちづくり								
施策2	魅力的なまち並みの形成を図るため	44	県道富岡神流線(小幡工区) 電線共同溝	甘楽町小幡				○

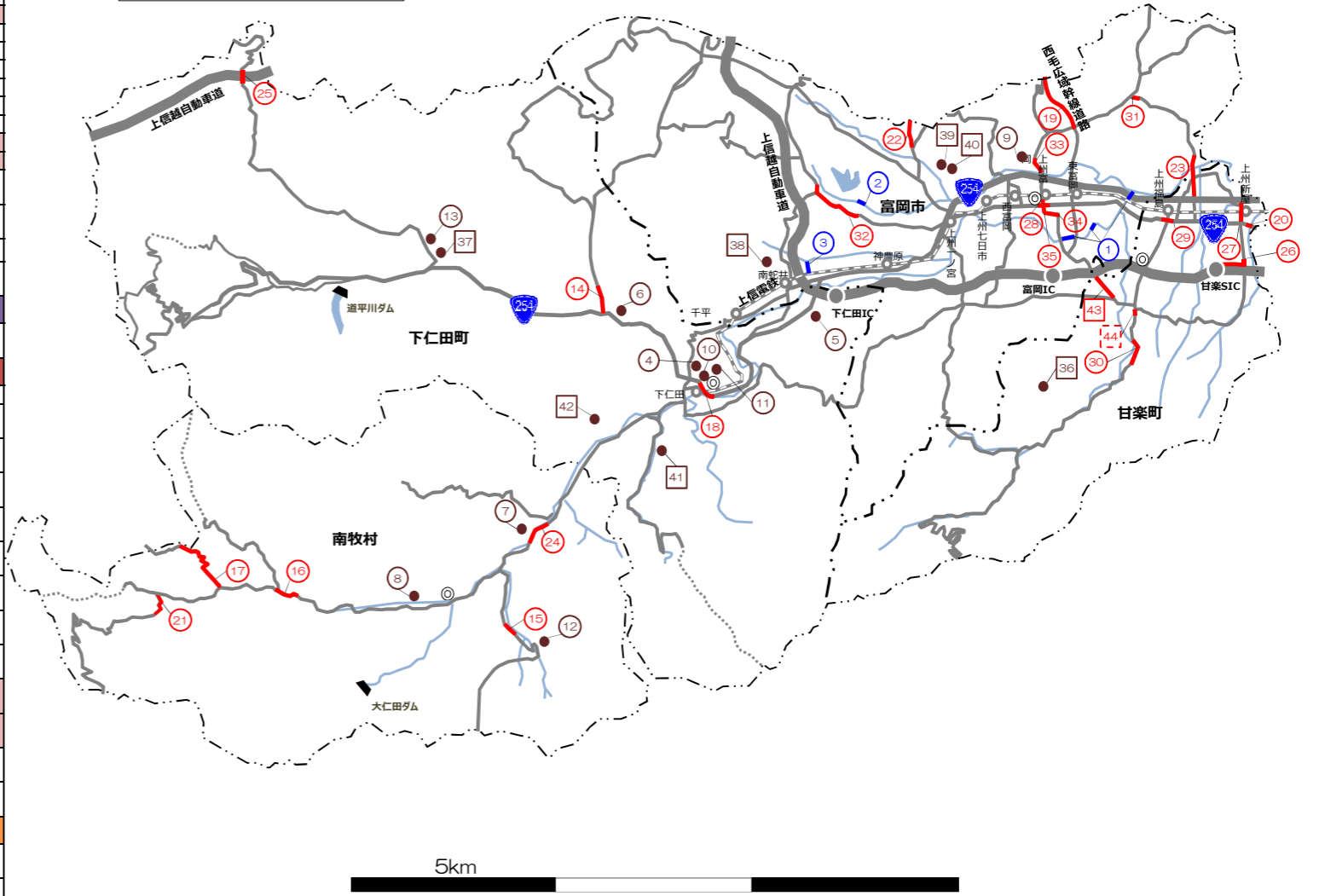
凡例

【事業分野区分】

- 道路事業
- 河川事業
- 砂防事業
- その他事業(下水・住宅・公共交通等)

【継続事業・着手予定事業の区分】

- 継続事業
- 令和6年度までに着手予定の事業
- 着手に向けて検討する事業



5 田城沢 土石流対策

どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくりました

実施前

◆溪流が荒れた状況にあり、土石流が発生するおそれがありました。

荒廃状況

実施後

◆砂防堰堤を整備することで、大雨などによる土石流の被害のリスクを軽減しました。

完成後

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（吾妻地域）

R2までに完成
R3までに着手
代表事業

1. 継続事業

政策		番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的				策定時	R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）								
土砂災害リスクを軽減するため		1	奥田2地区 かけ崩れ対策	東吾妻町奥田	R2	R3(完成済)	遅延	○
		2	女塩淵沢 土石流対策	嬭恋村田代	R4			○
		3	竹の沢 土石流対策	東吾妻町箱島	R4			○
		4	大沢川 土石流対策	東吾妻町岩下	R5			○
		5	糠塚沢1 土石流対策	嬭恋村田代	R5			○
		6	山根沢 土石流対策	東吾妻町原町	R6			○
		7	与喜屋沢 土石流対策	長野原町与喜屋	R7			○
		8	生須地区 地すべり対策	中之条町生須	R10			○
災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため		9	国道144号 落石対策	嬭恋村今井	R2	R2		○
		10	国道145号 落石対策	東吾妻町郷原	R2	R2		○
		11	県道草津嬭恋線(前口工区) 落石対策	草津町前口	R4			○
		12	県道草津嬭恋線(今井工区) 落石対策	嬭恋村今井	R4			○
		13	国道292号(草津工区) 落石対策	草津町草津	R6			○
		14	国道292号(嬭恋工区) 落石対策	嬭恋村干俣	R9			○
		15	県道中之条草津線 落石対策	中之条町上沢渡	R9			○
		16	国道145号(原町工区) 電線共同溝	東吾妻町原町	R5			○
		17	上信自動車道(吾妻西バイパス) バイパス整備	東吾妻町厚田～松谷	R5			○
		18	上信自動車道(吾妻東バイパス) バイパス整備	東吾妻町植栗～厚田	R8			○
		19	県道植栗伊勢線 現道拡幅	東吾妻町植栗～中之条町伊勢町	R8			○
		20	上信自動車道(吾妻東バイパス2期) バイパス整備	東吾妻町箱島～植栗	R9			○
施策2 自動車交通網の整備								
地域の発展の住民の利便性向上を図るため		21	上信自動車道(長野原嬭恋バイパス) バイパス整備	長野原町与喜屋～嬭恋村鎌原	R11			○
		22	県道渋川東吾妻線(槻木交差点) 交差点改良	東吾妻町原町	R3			○
		23	県道川原畑大戸線(大柏木川原湯トンネル) トンネル整備	長野原町川原湯～東吾妻町大柏木	R2	R2		○
		24	県道高崎東吾妻線(浄永橋工区) 現道拡幅	東吾妻町厚田	R2	R3	遅延	○
		25	国道144号(大前工区) 線形改良	嬭恋村大前	R5			○
		26	国道406号(大戸工区) 現道拡幅	東吾妻町大戸	R10			○
		27	県道大世北軽井沢線(鎌原工区) 現道拡幅	嬭恋村鎌原	R6			○
		28	国道146号(古森3期工区) 現道拡幅(浜岩橋含む)	長野原町羽根尾～古森	R7			○
観光地アクセスの強化を図るため		29	国道292号(洞工区) 登坂車線	長野原町大津	R9			○
		30	国道144号(西窪工区) 歩道整備	嬭恋村西窪	R2	R2		○
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備								
歩行者や自転車の安全な通行を確保するため		31	国道292号(大津工区) 歩道整備	長野原町大津	R4			○

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的					R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）								
土砂災害リスクを軽減するため		32	諏訪ノ久保沢 土石流対策	東吾妻町箱島				○
		33	橋横倉沢 土石流対策	東吾妻町箱島		R3		○
		34	大久保沢 土石流対策	東吾妻町岩下				○
		35	熊野沢地区 地すべり対策	中之条町鏡川		R3		○
災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため		36	国道145号(高山工区) 落石対策	高山村中山		R3		○

3. 着手に向けて検討する事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的					R3.7時点		
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備								
地域の発展と住民の利便性向上を図るため		37	上信自動車道((仮称)嬭恋バイパス) バイパス整備	嬭恋村鎌原～田代				
		38	国道406号(萩生2期工区) バイパス整備	東吾妻町萩生				
観光地アクセスの強化を図るため		39	県道中之条草津線(湯原工区) バイパス整備	中之条町上沢渡				
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備								
歩行者や自転車の安全な通行を確保するため		40	国道353号(伊勢町工区) 歩道整備	中之条町伊勢町				
		41	国道292号(草津工区) 歩道整備	草津町草津				

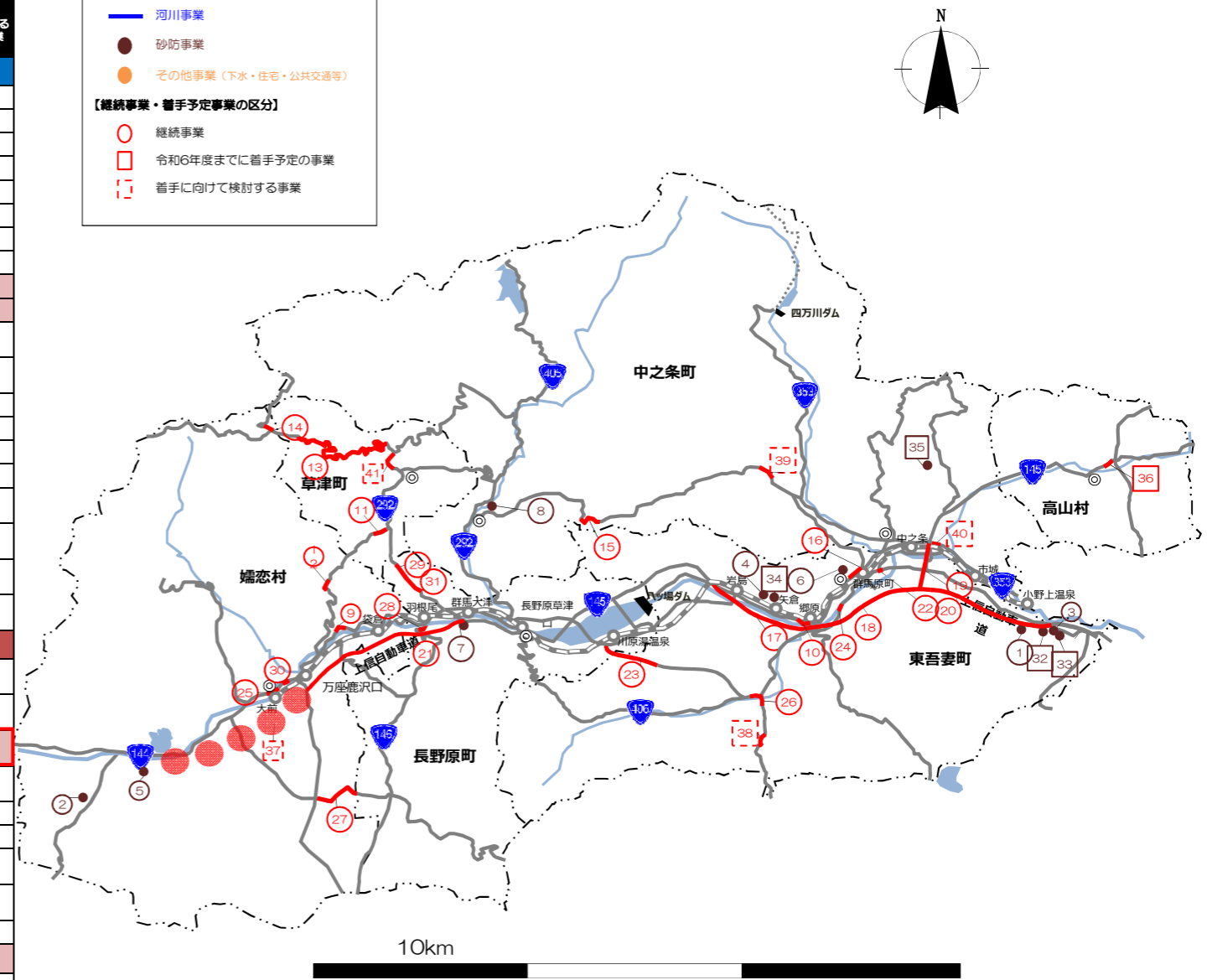
凡例

【事業分野区分】

- 道路事業
- 河川事業
- 砂防事業
- その他事業(下水・住宅・公共交通等)

【継続事業・着手予定事業の区分】

- 継続事業
- 令和6年度までに着手予定の事業
- 着手に向けて検討する事業



23 県道川原畑大戸線(大柏木川原湯トンネル) トンネル整備

どのような目的を達成するための事業か

- 地域の発展の住民の利便性向上を図るため

トンネルをつくりました

実施前

- 幅員が狭く、すれ違いが難しいことに加え、雨量規制等の交通規制が実施される状況にあります。

通行止標示板

狭い道路(国道406号)

実施後

- トンネルにより、雨量規制等で通行止めとなる交通規制区間を回避した新たな道路ネットワークが確保されました。
- トンネル前後の道路と一体となった2車線化と歩道整備により、車両と歩行者の円滑で安全な通行が可能となりました。

完成後

標準断面

幅員 6.0m

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（利根沼田地域）

R2までに完成 ■
 R3までに着手 ■
 代表事業

1. 継続事業

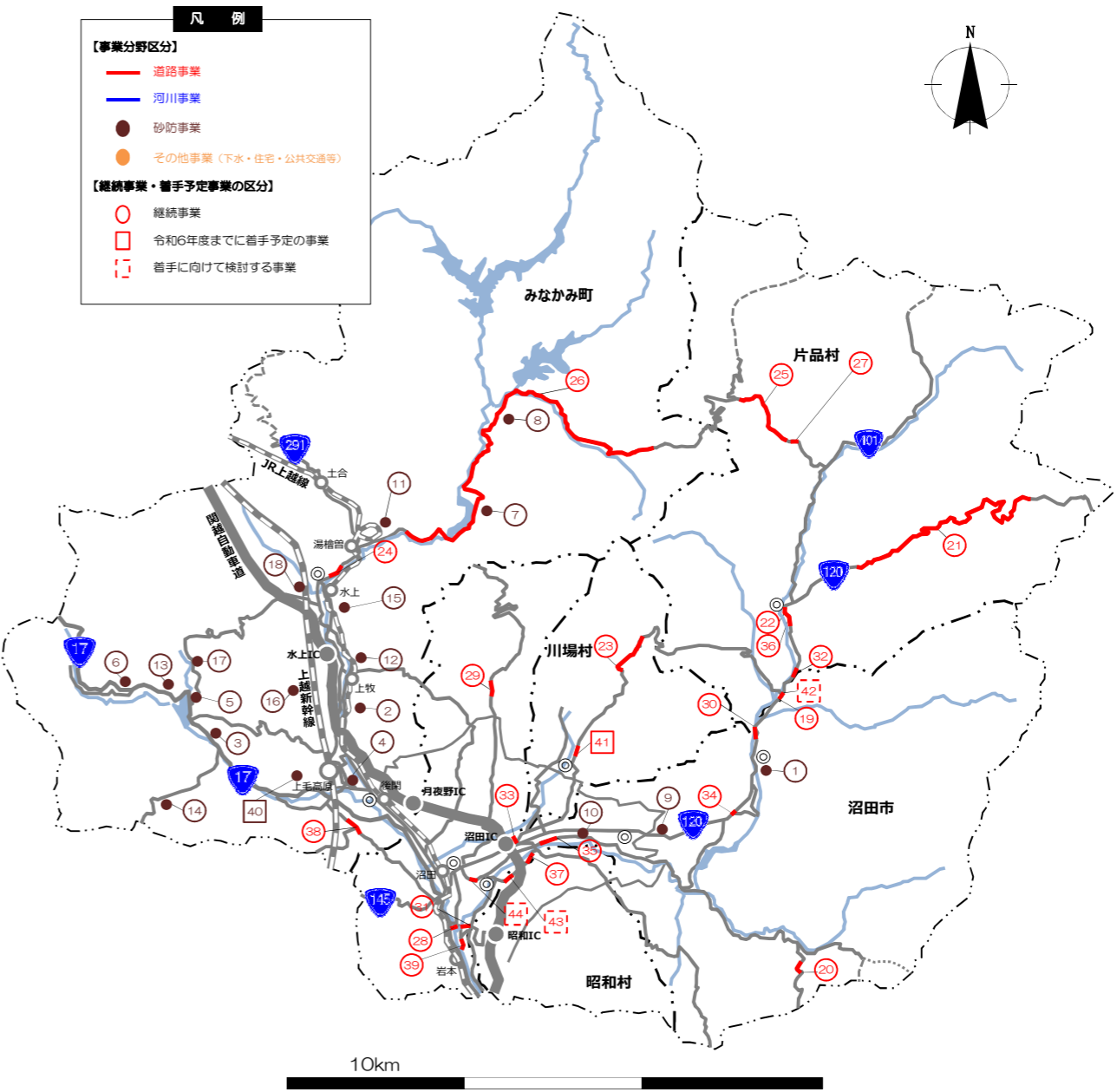
政策		番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的				策定時	R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）								
土砂災害リスクを軽減するため		1	御座地区 かけ崩れ対策	沼田市利根町追貝	R3			○
		2	井土上沢 土石流対策	みなかみ町上牧	R4			○
		3	井戸沢 土石流対策	みなかみ町新巻	R4			○
		4	利根高-3地区 かけ崩れ対策	みなかみ町月夜野	R4			○
		5	葦ノ沢 土石流対策	みなかみ町相俣	R6			○
		6	踏原沢 土石流対策	みなかみ町吹路	R6			○
		7	平出沢 土石流対策	みなかみ町藤原	R6			○
		8	大芦沢 土石流対策	みなかみ町藤原	R6			○
		9	夏保沢 土石流対策	沼田市白沢町生枝	R6			○
		10	塩井2地区 かけ崩れ対策	沼田市白沢町平出	R6			○
		11	下西ノ沢 土石流対策	みなかみ町綱子	R7			○
		12	奈女沢 土石流対策	みなかみ町奈女沢	R7			○
		13	西空掘沢 土石流対策	みなかみ町猿ヶ京	R7			○
		14	高萩沢 土石流対策	みなかみ町入須川	R7			○
		15	小日向1地区 かけ崩れ対策	みなかみ町小日向	R7			○
		16	塩沢 土石流対策	みなかみ町小川	R8			○
		17	赤谷3地区 かけ崩れ対策	みなかみ町相俣	R8			○
		18	阿能川地区 かけ崩れ対策	みなかみ町阿能川	R9			○
災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため		19	国道120号(平川工区) 落石対策	沼田市利根町平川	R2	R2		○
		20	県道沼田大間々線 落石対策	沼田市利根町根利	R2	R2		○
		21	国道120号(東小川工区) 落石対策	片品村東小川	R4			○
		22	国道120号(菅沼工区) 落石対策	片品村菅沼	R4			○
		23	県道平川横塚線 落石対策	川場村川場湯原	R6			○
		24	国道291号 落石対策	みなかみ町大穴	R11			○
		25	県道水上片品線(片品工区) 落石対策	片品村戸倉	R11			○
		26	県道水上片品線(みなかみ工区) 落石対策	みなかみ町藤原ほか	R11			○
		27	県道水上片品線 スノーシエッド整備	片品村戸倉	R5			○
政策2. 持続的で効率的なメンテナンス								
施策1 予防保全に基づく長寿命化								
既存の社会資本の機能を維持させるため		28	県道戸鹿野下之町線(戸鹿野橋) 老朽橋梁架替	沼田市屋形原町	R11			○
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備								
豊富な観光資源を生かした更なる観光振興を促すため		29	県道上野知村木町線(透門橋工区) 現道拡幅	沼田市上野知町	R2	R2		○
		30	国道120号(追貝工区) 現道拡幅	沼田市利根町追貝	R5			○
		31	県道昭和インター線(森下工区) ハイパス整備	昭和村森下	R7			○
		32	国道120号(下平工区) ハイパス整備	片品村下平～沼田市利根町平川	R8			○
		33	県道富士山横塚線(横塚工区) 現道拡幅	沼田市横塚町	R11			○
歩行者や自転車の安全な通行を確保するため		34	国道120号(大原交差点) 交差点改良	沼田市利根町大原	R5			○
		35	県道沼田大間々線(上久屋町第二工区) 歩道整備	沼田市上久屋町	R3			○
		36	国道120号(菅沼2工区) 歩道整備	片品村菅沼	R3			○
		37	県道沼田赤城線(貝野瀬工区) 歩道整備	昭和村貝野瀬	R4			○
		38	県道茨川下新田線(下津工区) 歩道整備	みなかみ町下津	R5			○
		39	県道昭和インター線(川額工区) 歩道整備	昭和村川額	R5			○

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度 R3.7時点	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的							
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）								
土砂災害リスクを軽減するため		40	東神楽沢 土石流対策	みなかみ町羽場		R3		○
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備								
歩行者や自転車の安全な通行を確保するため		41	県道平川横塚線(川場湯原工区) 歩道整備	川場村川場湯原				

3. 着手に向けて検討する事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度 R3.7時点	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的							
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備								
歩行者や自転車の安全な通行を確保するため		42	国道120号(平川交差点) 交差点改良	沼田市利根町平川				
		43	県道沼田赤城線(中内出工区) 歩道整備	昭和村糸井				
		44	県道沼田大間々線(栄町工区) 歩道整備	沼田市栄町				



19 国道120号(平川工区) 落石対策

どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設をつくりました

実施前

◆道路脇の法面は浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。

危険な斜面

実施後

◆落石防護網を張り道路への落石を防ぐことで、落石等による緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。

完成イメージ図

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（太田地域）

R2までに完成 ■
 R3までに着手 ■
 代表事業

1. 継続事業

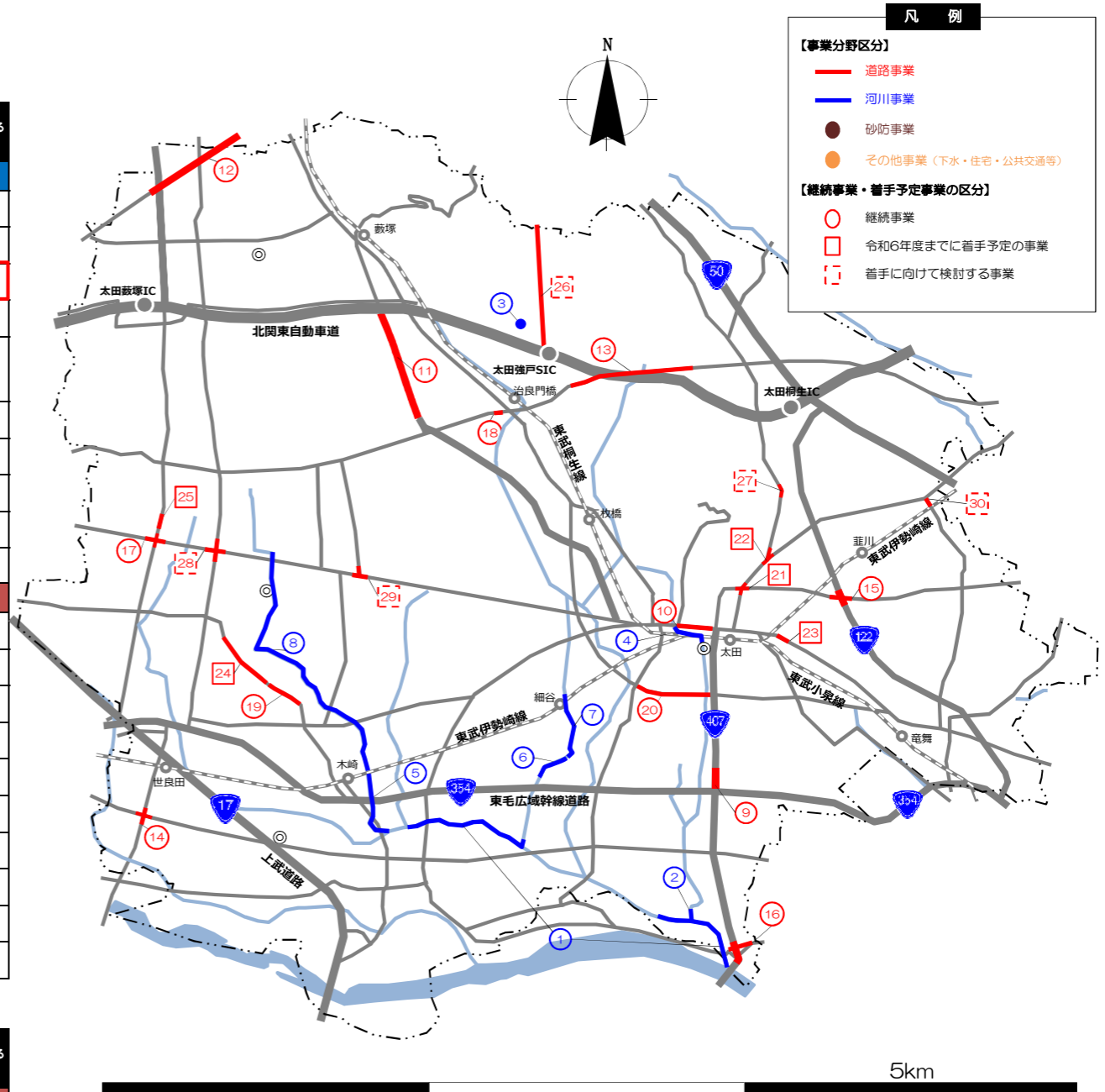
政策	施策	目的	番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
						策定時	R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現									
政策1	緊急水害アクション (3か年緊急レジリエンス戦略)	令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため	1	一級河川石田川 堤防強化	太田市下田島町ほか	R2	R3	遅延	○
			2	一級河川八瀬川 堤防嵩上げ	太田市古戸町ほか	R4			○
			3	一級河川石田川 調節池整備	太田市北金井町	R5			○
政策2	重点水害アクション (5か年重点レジリエンス戦略)	社会経済の壊滅的な被害を回避するため	4	一級河川八瀬川 河川改修	太田市本町	R6			○
			5	一級河川大川(下流工区) 河川改修	太田市下田島町 ～中根町	R6			○
			6	一級河川聖川(中流1工区) 河川改修	太田市細谷町	R6			○
政策3	防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	7	一級河川聖川(中流2工区) 河川改修	太田市細谷町	R12以降			○
			8	一級河川大川(上流工区) 河川改修	太田市中根町 ～新田市野井町	R12以降			○
			9	国道407号(西矢島町工区) 電線共同溝	太田市西矢島町	R6			○
			10	県道前橋館林線(本町工区) 電線共同溝	太田市本町	R7			○
政策3. 多様な移動手段の確保									
政策2	自動車交通網の整備	物流の効率化を図るため	11	県道太田大間々線(新田飯塚工区) バイパス整備	太市新田小金井町 ～山之神町	R5			○
			12	県道桐生伊勢崎線(阿左美大原工区) 現道拡幅	みどり市笠懸町阿左美 ～太田市大原町	R6			○
			13	県道足利伊勢崎線(強戸工区) 現道拡幅	太田市新田大原町 ～吉沢町	R6			○
政策3	歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	安全な道路・交通環境を確保するため	14	県道大間々世良田線(世良田交差点) 交差点改良	太田市世良田町	R4			○
			15	県道佐野太田線(東長岡交差点) 交差点改良	太田市東長岡町	R4			○
			16	県道古戸館林線(古戸交差点) 交差点改良	太田市古戸町	R5			○
			17	県道前橋館林線(新田大根町交差点) 交差点改良	太市新田大根町	R7			○
政策3	歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	安全な道路・交通環境を確保するため	18	県道足利伊勢崎線(天良町工区) 歩道整備	太田市天良町	R4			○
			19	県道新田上江田尾島線(新田木崎2期工区) 歩道整備	太市新田木崎町	R6			○
			20	県道鳥山電舞線(飯塚町第二工区) 電線共同溝	太田市飯塚町～下浜田町	R4			○

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策	施策	目的	番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業	
							R3.7時点			
政策3. 多様な移動手段の確保										
政策2	自動車交通網の整備	市街地等の円滑な交通を確保するため	21	国道407号(熊野町交差点) 交差点改良	太田市熊野町		R3		○	
			22	国道407号(追分交差点) 交差点改良	太田市東金井町					
政策3	歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	安全な道路・交通環境を確保するため	23	県道前橋館林線(新島町工区) 歩道整備	太市新島町					
			24	県道新田上江田尾島線(新田木崎2期工区) 歩道整備	太市新田赤堀町					
			25	県道大原境三ツ木線(新田大根町工区) 歩道整備	太市新田大根町					

3. 着手に向けて検討する事業

政策	施策	目的	番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業	
							R3.7時点			
政策3. 多様な移動手段の確保										
政策2	自動車交通網の整備	物流の効率化を図るため	26	県道太田桐生線(太田強戸スマートICアクセス) バイパス整備	桐生市広沢町 ～太田市北金井町					
			27	県道太田桐生線(松風峠交差点) 交差点改良	太田市東金井町					
			28	県道前橋館林線(新田金井十路交差点) 交差点改良	太市新田金井町					
政策3	歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	安全な道路・交通環境を確保するため	29	県道前橋館林線(新田村田町交差点) 交差点改良	太市新田村田町					
			30	県道電舞山前停車場線(植木野町工区) 歩道整備	太田市植木野町					



3 一級河川石田川 調節池整備

どのような目的を達成するための事業か

・社会経済の壊滅的な被害を回避するため

洪水を一時的に貯めるための調節池をつくります

実施前



◆集中的な降雨があった際、河川への流入量が増え、浸水被害が発生しました。(平成29年10月)



洪水時の状況(平成29年10月)

実施後

平常時



◆調節池に雨水を一時的に貯留することで、河川への流入量を減らし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



整備済調節池の状況



「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（桐生・みどり地域）

R2までに完成
 R3までに着手
 代表事業

1. 継続事業

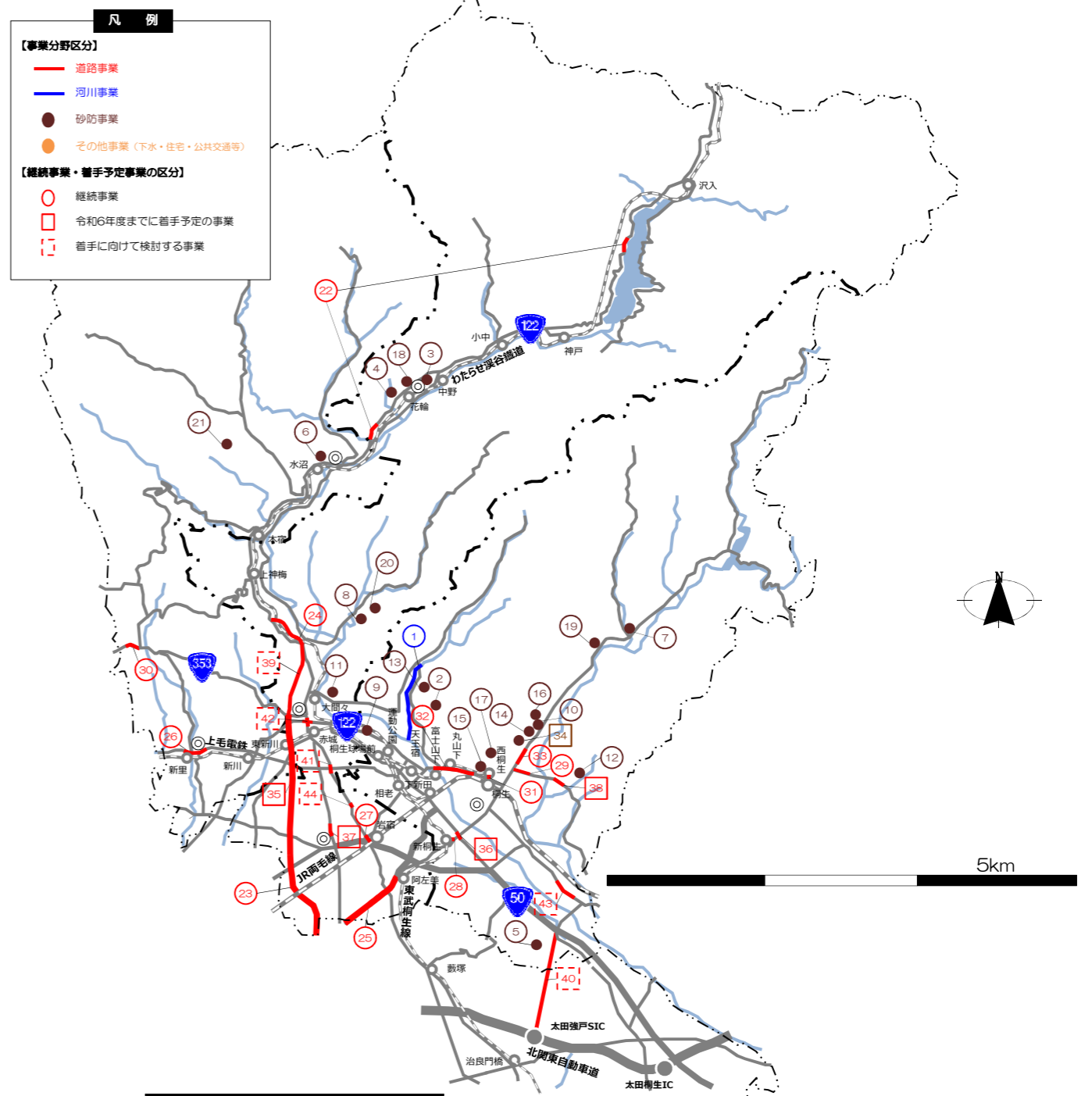
政策		番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的				策定時	R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	1	一級河川山田川 河川改修	桐生市川内町	R4			○
		2	上吾妻沢 土石流対策	桐生市川内町	R2	R3	遅延	○
		3	寺ノ沢 土石流対策	みどり市東町花輪	R2	R3	遅延	○
		4	中井沢 土石流対策	みどり市東町萩原	R2	R3	遅延	○
		5	鍛冶ヶ入沢 土石流対策	桐生市広沢町	R2	R2		○
		6	堂尻沢 土石流対策	桐生市黒保根町水沼	R2	R3(完成済)	遅延	○
		7	入道久保沢 土石流対策	桐生市梅田町	R2	R3	遅延	○
		8	中曽根沢 土石流対策	みどり市大間々町浅原	R2	R2		○
		9	すみれ保育園地区 かけ崩れ対策	桐生市相生町	R3			○
		10	西久方町一丁目地区 かけ崩れ対策	桐生市西久方町	R3			○
		11	町営住宅(B)地区 かけ崩れ対策	みどり市大間々町高津戸	R3			○
		12	泉電院地区 かけ崩れ対策	桐生市菱町	R3			○
		13	下室ノ手四ノ沢 土石流対策	桐生市川内町	R4			○
		14	北中裏(A)-1地区 かけ崩れ対策	桐生市西久方町	R4			○
		15	楽山荘2地区 かけ崩れ対策	桐生市堤町	R4			○
		16	北中裏(B)地区 かけ崩れ対策	桐生市平井町	R4			○
		17	宮本町三丁目1-2地区 かけ崩れ対策	桐生市宮本町	R4			○
		18	童神沢 土石流対策	みどり市東町花輪	R5			○
		19	深山沢 土石流対策	桐生市梅田町	R6			○
		20	細貝戸沢 土石流対策	みどり市大間々町浅原	R7			○
		21	出合原1地区 かけ崩れ対策	桐生市黒保根町下田沢	R7			○
		災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	22	国道122号 落石対策	みどり市東町萩原・草木	R3		
	23		渡良瀬幹線道路(笠懸敷工区)ハイパス整備	みどり市笠懸町鹿	R5			○
	24		渡良瀬幹線道路(塩原工区)ハイパス整備	みどり市大間々町下神梅～塩原	R7			○
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備	周辺地域との連携強化を図るため	25	県道桐生伊勢崎線(阿左美大原工区)現道拡幅	みどり市笠懸町阿左美～太田市大原町	R6			○
		26	県道前橋大間々桐生線(小林交差点)交差点改良	桐生市新里町小林	R2	R3	遅延	○
		27	県道太田大間々線(岩宿交差点)交差点改良	みどり市笠懸町阿左美	R9			○
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	28	(都)本町線 歩道整備	桐生市広沢町	R2	R3	遅延	○
		29	(都)幸橋線 歩道整備	桐生市本町～東	R2	R3	遅延	○
		30	県道上神梅大胡線(板橋工区)歩道整備	桐生市新里町板橋	R3			○
		31	県道西桐生停車場線(宮前町工区)電線共同溝	桐生市宮前町～末広町	R4			○
		32	(都)赤岩線 歩道整備	桐生市宮前町～堤町	R11			○
政策4. 住み続けられるまちづくり								
施策2 良好なまち並みと快適な住まいづくり	魅力的なまち並みの形成を図るため	33	県道桐生田沼線(本町工区)電線共同溝	桐生市本町	R5			○

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度 R3.7時点	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業	
施策	目的								
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現									
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	土砂災害リスクを軽減するため	34	西久方町一丁目4-2地区 かけ崩れ対策	桐生市西久方町					
	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	35	渡良瀬幹線道路(新里笠懸工区)ハイパス整備	みどり市大間々町桐原～笠懸町鹿					
政策3. 多様な移動手段の確保									
施策2 自動車交通網の整備	市街地の円滑な交通を確保するため	36	国道122号(広沢一丁目交差点)交差点改良	桐生市広沢町一丁目					
		施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	37	県道大間々世良田線 歩道整備	みどり市笠懸町鹿			
				38	県道小俣桐生線 歩道整備	桐生市菱町			

3. 着手に向けて検討する事業

政策		番号	事業名	所在地	備考	着手年度 R3.7時点	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
施策	目的							
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現								
施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	39	渡良瀬幹線道路(大間々工区)ハイパス整備	みどり市大間々町桐原				
政策3. 多様な移動手段の確保								
施策2 自動車交通網の整備	高速道路を活用した広域的な地域間連携を強化するため	40	県道太田桐生線(太田強戸スマートICアクセス)ハイパス整備	桐生市広沢町～太田市北金井町				
	市街地の円滑な交通を確保するため	41	県道太田大間々線(諸町交差点)交差点改良	みどり市大間々町				
42		国道122号(大間々6丁目交差点)交差点改良	みどり市大間々町					
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	43	県道桐生岩舟線(境野町1工区)歩道整備	桐生市境野町				
		44	県道太田大間々線 歩道整備	みどり市笠懸町阿左美				



5 鍛冶ヶ入沢 土石流対策

どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくりました

実施前

◆溪流が荒廃しており、大雨等により土石流が発生するおそれがあります。



荒廃状況

実施後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流の被害のリスクを軽減します。



完成状況

「ぐんま・県土整備プラン2020」の主要事業の進捗状況（邑楽館林地域）

R2までに完成
R3までに着手
代表事業

1. 継続事業

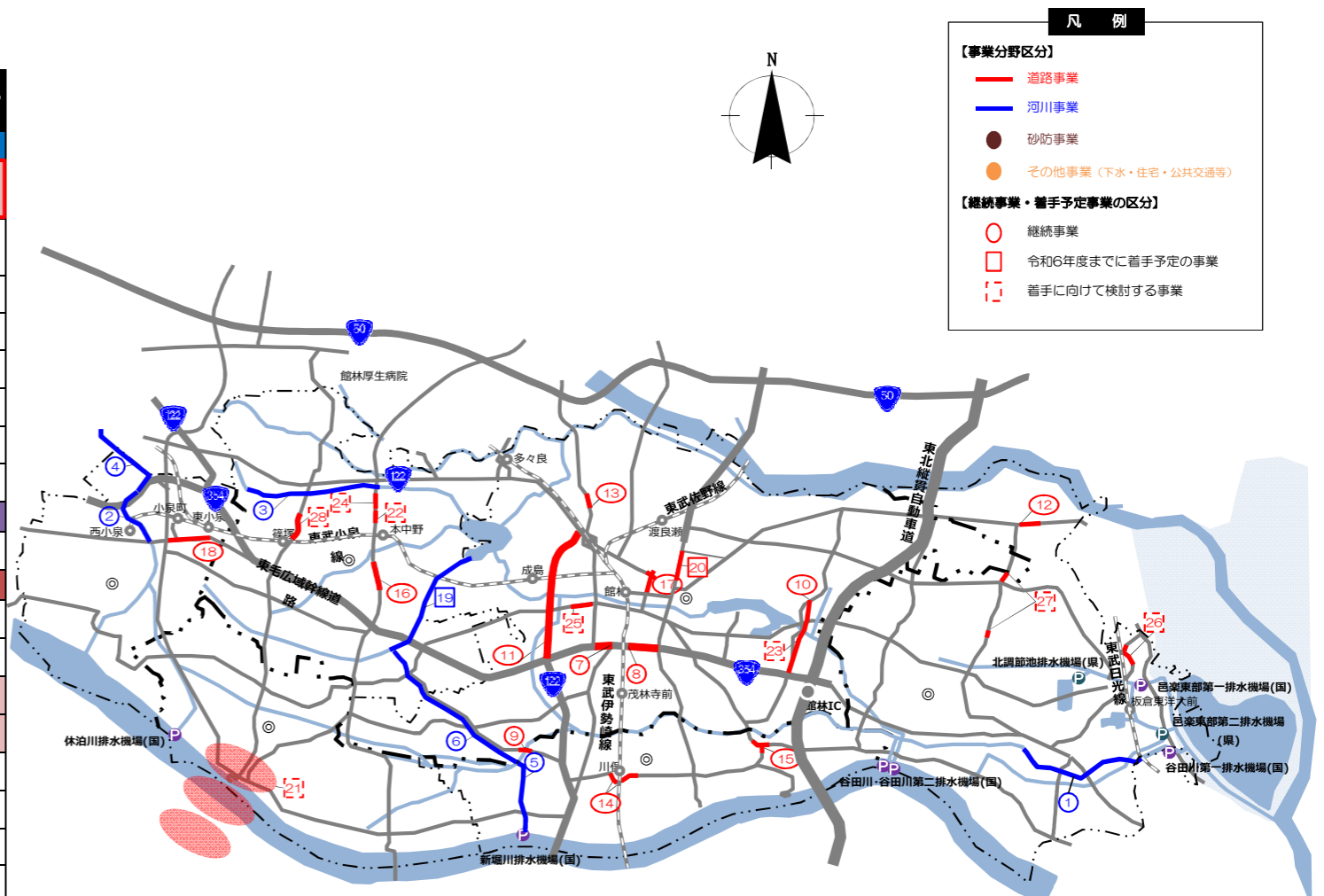
政策	施策	目的	番号	事業名	所在地	完成年度		前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業
						策定時	R3.7時点		
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現									
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現	施策1 緊急水害アクション (3か年緊急レジリエンス戦略)	令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため	1	一級河川谷田川 堤防強化	板倉町海老瀬ほか	R2	R2		○
	施策2 重点水害アクション (5か年重点レジリエンス戦略)	社会経済の壊滅的な被害を回避するため	2	一級河川林泊川(下流工区) 河川改修	大泉町西小泉 ～いずみ	R6			○
	施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	3	一級河川多々良川 河川改修	邑楽町中野～石打	R8			○
			4	一級河川林泊川(上流工区) 河川改修	大泉町いずみ ～太田市内ヶ島町	R11			○
			5	一級河川新堀川導水路 河川改修	明和町須賀 ～入ヶ谷	R8			○
			6	一級河川新堀川 河川改修	館林市入ヶ谷町 ～邑楽町赤堀	R12以降			○
	7	国道354号(小桑原工区) 電線共同溝	館林市小桑原町	R6				○	
	8	国道354号(緑・美園工区) 電線共同溝	館林市緑町	R7				○	
政策2. 持続的で効率的なメンテナンス									
施策1 予防保全に基づく長寿命化	既存の社会資本の機能を維持させるため	9	県道矢島大泉線(谷田川橋) 老朽橋梁架替	館林市入ヶ谷町 ～明和町入ヶ谷	R7				○
政策3. 多様な移動手段の確保									
施策2 自動車交通網の整備	周辺地域との連携強化を図るため	10	県道山王赤生田線(補工区) バイパス整備	館林市楠町	R9				○
		11	国道122号(館林バイパス) バイパス整備	館林市北成島町 ～苗木町	R12以降				○
施策3 歩行者・自転車の安全な 移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	12	県道館林藤岡線(除川工区) 歩道整備	板倉町除川	R2	R2			○
		13	県道足利館林線(高根工区) 歩道整備	館林市高根	R2	R2			○
		14	県道麦倉川俣停車場線(中谷工区) 歩道整備	明和町中谷	R5				○
		15	県道今泉館林線(上江黒工区) 歩道整備	明和町上江黒	R5				○
		16	県道足利邑楽行田線(光善寺工区) 歩道整備	邑楽町光善寺	R5				○
		17	(都)中央通り線 歩道整備	館林市本町	R11				○
		18	県道綿貫篠塚線(東小泉工区) 電線共同溝	大泉町東小泉	R7				○

2. 令和6年度までに着手予定の事業

政策	施策	目的	番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業	
							R3.7時点			
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現										
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現	施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	水害リスクを軽減するため	19	一級河川逆川 河川改修	邑楽町赤堀 ～鷲新田					
政策3. 多様な移動手段の確保										
政策3. 多様な移動手段の確保	施策3 歩行者・自転車の安全な 移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	20	県道佐野行田線(大手町工区) 電線共同溝	館林市大手町					

3. 着手に向けて検討する事業

政策	施策	目的	番号	事業名	所在地	備考	着手年度	前倒し 遅延 中止	よくわかる 公共事業	
							R3.7時点			
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現										
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現	施策3 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	21	県道熊谷館林線(利根新橋・赤岩渡船) バイパス整備	千代田町赤岩					
政策3. 多様な移動手段の確保										
政策3. 多様な移動手段の確保	施策2 自動車交通網の整備	周辺地域との連携強化を図るため	22	県道足利邑楽行田線(中野上宿交差点) 交差点改良	邑楽町中野					
			23	県道山王赤生田線(楠2期工区) バイパス整備	館林市楠町					
政策3. 多様な移動手段の確保	施策3 歩行者・自転車の安全な 移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	24	県道足利邑楽行田線(中野工区) 歩道整備	邑楽町中野					
			25	県道古戸館林線(赤土工区) 歩道整備	館林市赤土					
			26	県道海老瀬下五箇線(海老瀬工区) 歩道整備	板倉町海老瀬					
			27	県道除川板倉線(細谷工区) 歩道整備	板倉町細谷					
			28	県道赤岩足利線(蛭沼工区) 歩道整備	邑楽町中野					



1 一級河川谷田川 堤防強化

どのような目的を達成するための事業か
 ・令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため

堤防の弱点を改善して
 堤防を強化します

